

「プラスチック資源循環促進法」の対象12品目に対応した
プラスチック使用量の削減計画について

- ・レストランについては、代替素材へ変更させていただきます
- ・客室アメニティについてはフロントカウンターにてお渡しすることに変更させていただきます

2022年度は年間約374kg削減見込み（削減率約50%）

【特定プラスチック使用製品（対象12品目）の削減効果見込み】

品目		2019年度使用量	2022年度使用量（目標）		
		使用量	使用量	削減率	備考
1	フォーク	1,200g	120g	90.0%	5月から代替素材（木製）
2	スプーン				2019年度使用なし
3	ナイフ				2019年度使用なし
4	マドラー				2019年度使用なし
5	ストロー	1,500g	0g	100.0%	代替素材（バイオマス素材）
6	ヘアブラシ	186,750g	93,375g	50.0%	5月初旬からフロントカウンターにて必要数お渡し
7	クシ				2019年度使用なし
8	カミソリ	176,000g	88,000g	50.0%	5月初旬からフロントカウンターにて必要数お渡し
9	シャワーキャップ				2019年度使用なし
10	歯ブラシ	380,700g	190,350g	50.0%	5月初旬からフロントカウンターにて必要数お渡し
11	ハンガー				2019年度使用なし
12	衣類用カバー				2019年度使用なし
合計		746,150g (0.75 t)	371,845g (0.37 t)	49.8%	